

# 平成31年度 福島県立白河第二高等学校 学校経営・運営ビジョン



## 教育目標

- I 勤労と学業の両立を通して、社会人として自立し、良識ある判断と行動がとれる力を育てる。**
- II 基本的な生活習慣を身に付け、生涯にわたって心身共に健康な生活を過ごせる力を育てる。**
- III 他者との交流を通して、思いやりのある豊かな心を育てる。**

## 蛍雪

～生徒一人一人を大切に、地域社会から信頼される学校へ～

福島県立白河第二高等学校長 田中 誠

### ■学校経営方針

- 1 元気なあいさつが校舎に響く学校**  
あいさつはコミュニケーションの基本であり、より良い人間関係を構築するための原点です。爽やかなあいさつで学校生活をスタートさせましょう。
- 2 伝統や規則を重んじるとともに、高い規範意識が感じられる学校**  
社会や学校のきまりは、先人の経験と知恵の結晶です。ルールの中で生活することが互いの人格の尊重にもつながり、社会人としての基本となります。
- 3 生徒一人一人が自分の考え方や能力を大切に、積極的に挑戦できる学校**  
一人一人の可能性は無限です。自分の目標を大きく掲げ、そこに向かって日々努力を重ねることによって、自らの夢を実現させましょう。
- 4 生徒や保護者と教職員が一つになり、地域社会から信頼される学校**  
保護者や地域社会の皆様から信頼される学校づくりに努めます。

## 重点目標

### 1 教科指導の徹底

- 1** 日々の授業の充実を図り、主体的・対話的で深い学びができる授業を目指します。
- 2** 生徒へのアンケートを実施し、授業改善を実行します。
- 3** 自学自習の力を養成し、自らの気づきや疑問を探究する生徒の学習を支援します。
- 4** 生徒の能力に応じた教材を使用し、学力の向上を図りながら、高い目標を持った生徒の進路目標を実現させます。

### 2 進路指導の充実

- 1** 進路開拓のために、積極的に企業、大学・短大・専門学校等の情報を提供します。
- 2** 進路講演会を充実させ、低学年の段階から進路意識の高揚を図ります。
- 3** 生徒一人一人にあった進路実現のため、キャリア教育を充実させます。
- 4** 社会に貢献する人材を育成するために、在学中から就労活動を支援する。

### 3 生徒指導の徹底

- 1** 自分の考えを積極的に表現しながら他者の立場を尊重する態度を育成します。
- 2** 基本的な生活習慣や言葉づかいを身に付けさせ、ルールや校則を守る態度を育成します。
- 3** 不登校・問題を抱えた生徒に対しては、全教職員が共通認識をもって支援します。
- 4** 欠席や遅刻を減らし、何事にも粘り強く継続して取り組む精神力や忍耐力を育成します。

### 4 特別活動等の活性化

- 1** 生徒会活動の向上と充実を図ります。
- 2** 学校全体の活動やクラス活動を通して、仲間の大切さや集団行動の楽しさを体験させます。
- 3** 心身の健全な発達を図るとともに、定通大会への参加者を募り、より多くの生徒を上位大会へと導きます。
- 4** 学校祭(蛍雪祭)の行事を検討し、内容の充実を図ります。

### 5 教育相談の充実

- 1** 教育相談を充実させ、教員と生徒の信頼関係を築きます。
- 2** スクールカウンセラーによる計画的なカウンセリングを行い、外部機関と連携しながら支援を行います。
- 3** 全教職員が一丸となり、チームとして生徒の現状を敏感に受け止め、悩みや問題行動等を早期発見し、早期対応・解決に努めます。

校章由来：昭和25年制定。白河高原に自生する柏の葉で、忍耐強く大きく伸びる知・情・意を三葉で示し、中央に蛍の光で輝く雪の結晶を図案化。働きながら学ぶ生徒の蛍雪の功を讃え、将来の限らない希望を象徴している。

住所：白河市南登り町54

電話：0248-23-2319 FAX：0248-23-2400